

10403311-056

△2年次演習関連科目-56（フィールド調査研究入門）

2単位/Unit 秋学期/Fall 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

Second Year Advanced Seminar-56 (Introduction on the Study of the Field Research)

三俣 学

<概要/Course Content Summary >

自然環境に関する研究を進める場合、対象資源の持つ特性をある程度、把握できる能力が必要になる。まず、座学において、山野海川の特性を学ぶ。そのうえで、実際に身近な学外にある自然環境にアクセスし、対象資源の特性について基本的な観察力を養う。また、そういった環境資源の特性を踏まえた人間の環境利用の歴史および現在についての知識を養う。

<到達目標/Goals,Aims >

実際に身近な学外にある自然環境にアクセスし、対象資源の特性について基本的な観察力を身に付けることができる。フィールド調査の論文化に際し、関連文献を通読することで、基礎的な論文作成能力を会得できるようになる。

< DO Week 期間の初回動画等の配信/The delivery of the first video, etc. during the "DO Week" >

なし/ Not deliver the video

<授業計画/Schedule >

実施時期/Week	授業回/Number of Lesson	授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/Class Hours
	内容/Contents		
	授業計画外の学習/Assignments		
第1週 DO Week			0分/min.
	なし		
第2週	第1回	面接/Face-to-face	90分/min.
	フィールドスタディー論文の基礎（1）		
	予習及び復習		
第3週	第2回	面接/Face-to-face	90分/min.
	フィールドスタディー論文の基礎（2）		
	予習及び復習		
第4週	第3回	面接/Face-to-face	90分/min.
	フィールドスタディー論文の基礎（3）		
	予習及び復習		
第5週	第4回	面接/Face-to-face	90分/min.
	フィールドスタディー論文の基礎（4）		
	予習及び復習		
第6週	第5回	面接/Face-to-face	90分/min.
	フィールドスタディー論文の基礎（5）		
	予習及び復習		
第7週	第6回	面接/Face-to-face	90分/min.
	環境フィールド調査入門（1）		
	予習及び復習		
第8週	第7回	面接/Face-to-face	90分/min.
	環境フィールド調査入門（2）		
	予習及び復習		
第9週	第8回	面接/Face-to-face	90分/min.
	環境フィールド調査入門（3）		
	予習及び復習		
第10週	第9回	面接/Face-to-face	90分/min.
	環境フィールド調査入門（4）		
	予習及び復習		

第 11 週	第 10 回	面接/Face-to-face	90 分/min.
	環境フィールド調査入門 (5)		
	予習及び復習		
第 12 週	第 11 回	面接/Face-to-face	90 分/min.
	環境研究の文献調査 (1)		
	予習及び復習		
第 13 週	第 12 回	面接/Face-to-face	90 分/min.
	環境研究の文献調査 (2)		
	予習及び復習		
第 14 週	第 13 回	面接/Face-to-face	90 分/min.
	環境研究の文献調査 (3)		
	予習及び復習		
授業期間終了後/After the Class Period	第 14 回	面接/Face-to-face	90 分/min.
	環境研究の文献調査 (4)		
	予習及び復習		
授業期間終了後/After the Class Period	第 15 回	面接/Face-to-face	90 分/min.
	総まとめ		
	総復習		

2 年次演習との関係から、必要に応じ、授業内容が変更になる場合がある。また、他の講義の妨げにならない範囲において、フィールド学習を実施することも、履修者は理解しておいてください。

授業実施方法/How To Conduct a lesson	授業実施時間数/Class Hours
面接/Face-to-face	1350 分/min.
オンデマンド (動画視聴) /On-demand(watching video)	0 分/min.
オンデマンド (授業内課題) /On-demand(assignment in class)	0 分/min.
リアルタイム配信/Real-time online	0 分/min.
その他/Others	0 分/min.
総合計/Totlal Amount class hours	1350 分/min.

アクティブラーニング/Active Learning

ディスカッション / Discussion, グループワーク / Group Work, 実習 / Practical Training, フィールドワーク / Fieldwork

使用システム/System tools

e-class

<成績評価基準/Evaluation Criteria >

平常点(クラス参加, グループ作業の成果等) 40%

出席はもとより, グループディスカッションへで自分の役割を見出し, 果たそうとする姿勢も評価する.

提出物 30%

提示された課題に的確に応えられているか否かを評価する.

見学会・実験・実習評価・実技テスト・模擬授業等 30%

野外学習における積極性 (フィールド対象地の事前学習や事後のまとめを含む) を評価する.
受動的学びではなく, より積極的に自学を通じた学びができているかどうかを評価基準とする.

<テキスト/Textbook >

特段指定しません。担当者の作った資料および参考になる著書, 論文を随時, 提示します。

<連絡方法/Contact method >

科目担当者への連絡方法/Contact method from student to instructor

e-class のメッセージ機能を使って, 連絡してください。

科目担当者からの連絡方法/Contact method from instructor to students

e-class のメッセージ機能を使って, 連絡いたします。

<備考/Remarks >

初回に、授業計画、評価、課題、履修上の注意事項はもとより、実習の内容についても調整しますから、履修者は必ず出席してください。